

SmartInterwork

スマートインターワーク

モバイルワーク、シンククライアント、遠隔保守、BCP対策、在宅ワークなどに最適



USB型スマートキー

世界中どこからでも
この1本さえ携帯すれば !
PCは借りものでも大丈夫

安全

スマートキーの個体認証で、他人のなりすましを排除
画面転送型、内蔵の暗号通信で情報漏洩の不安解消

簡単

スマートキーを手元PCに挿すだけで使用できます
職場PCにも手元PCにも、ソフトのインストールは不要

便利

外出先から職場PCの電源をオン/オフできます
職場PCのアプリが全て使用可能、手元PCを選びません

低コスト

お客様毎の専用システムが低コストで実現できます
無償トライアルも可能です



株式会社インターコア

東京都千代田区神田神保町3-25-11

<http://www.intercore.co.jp>

info@intercore.co.jp

- パソコンの持出しやUSBメモリによる情報漏えいが心配！
- パソコンの持出し制限や私物パソコンの使用禁止による業務効率の低下が心配！
- 大規模災害や新型インフルエンザのパンデミックなど有事の際も 会社業務の継続（BCP）は可能だろうか！？
- 優秀な社員が出産・子育てや介護などで休職・退職、継続して働ける良い方法はないだろうか！？
- 高額なIT投資やITシステムの運用維持費が大きな負担！



**USB型シンクライアント
「スマートインターワーク」の導入で悩み解決！！**

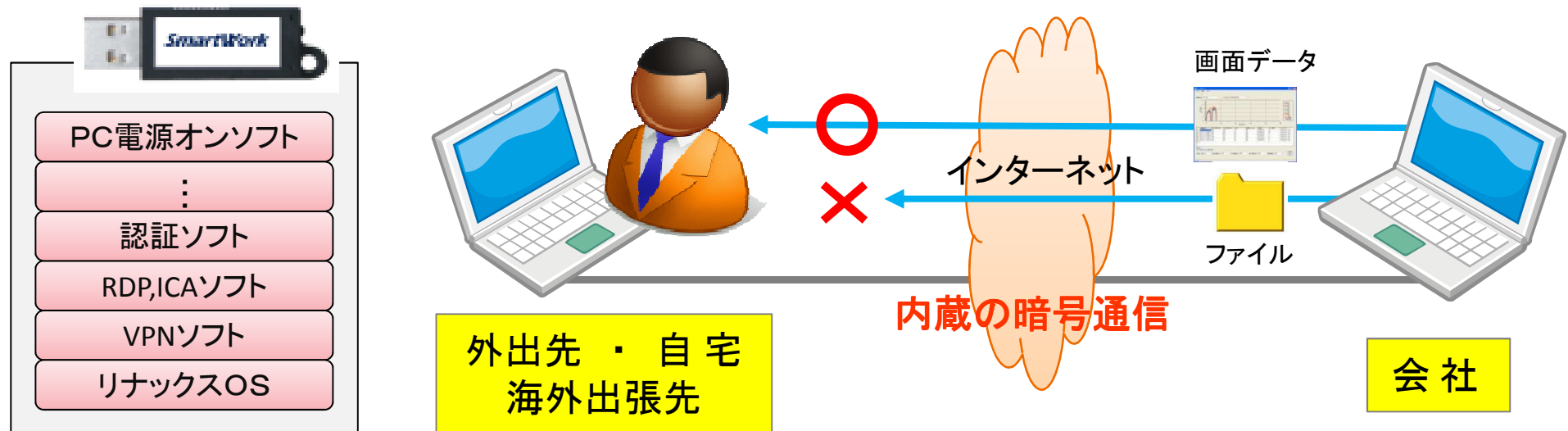
- 外出先でも、オフィスに居るかのようなIT仕事環境を利用したい！
- モバイルワークやテレワーク、在宅ワークを低コストで導入したい！
- 現用シンクラシステムの適用業務の拡大を低コストで実現したい！
- 本格シンクラシステムを汎用PCを用いて構築したい！
- 日常業務と兼用できるBCP対策システムを構築したい！
- VPNサービスのための高額な通信コストの削減を図りたい！
- 外出先から職場の資料やデータを閲覧・操作できるようにすることで、印刷コストの削減や持ち運びの不便を解消したい！
- 会計やCAD、オーサリングなどの高額ソフトを遠隔使用できるようにすることでコストの削減と利便性の向上を図りたい！



USB型シンクライアント
「スマートインターワーク」の導入で目標はたちまち達成！！

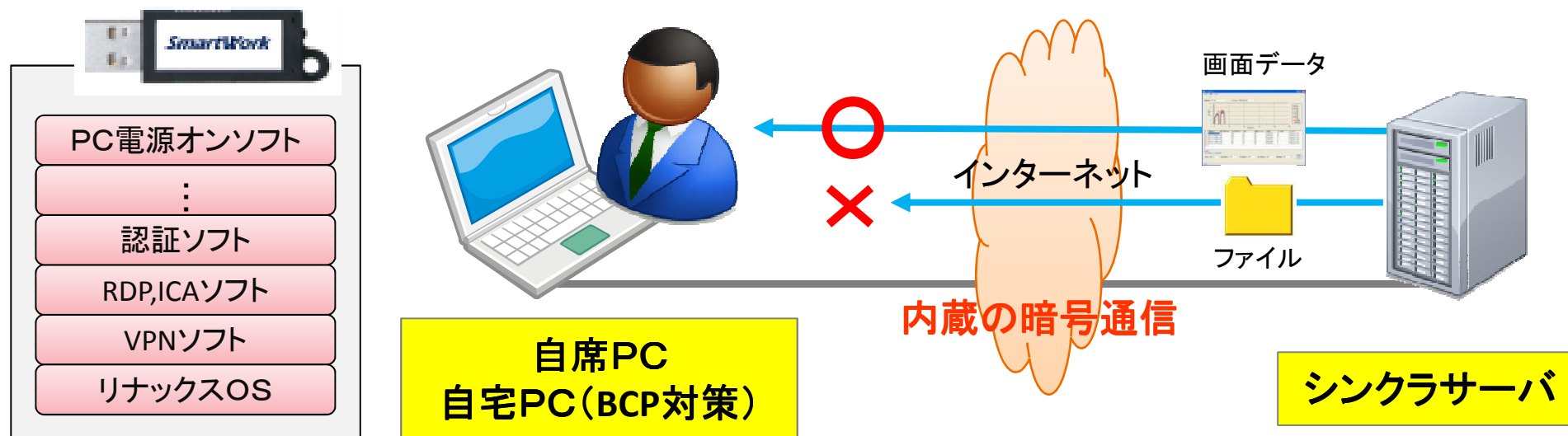
外出先や自宅のPCをシンクライアント化して、会社のPCを安全に操作できます

- 持ち歩くのはUSB型のスマートキーだけ
- 手元のPCに挿すだけで会社PCをリモート操作できます
- データ保存は会社のPCだけ、アプリは会社のPCで動作、情報漏えいなし



会社の現用PCをUSB型スマートキーだけでシンククライアント化でき、現用資産をそのまま活用できます

- シンククライアント専用機は不要、現用PCに挿すだけ（投資の大幅な削減）
- Windows Terminal Server, Citrix XenApp, VMware（予定）が利用可能、現用システムの活用も図れます
- BCP（事業継続）対策にも有効です、出社困難時もスマートキーさえあれば



- リモート操作で会社PCの電源オン *当該PCがWOL機能を具備していること
始業時に会社PC電源オン、終業時に電源オフで、節電を実現
- USB型スマートキーを挿すだけ
手元PCにも会社PCにもソフトのインストール必要無し
- 手元PCを選ばないデュアルモード *ブートモード及びマックPCは動作検証が必要
ハイパフォーマンスなブートモード、Windowsベース仮想モード、マックPCも
- アプリとデータは会社PCで一元管理
メール、グループウェア、オフィスソフト、会計などの専門ソフトも会社PCで動作
手元PCは画面表示だけなので情報漏えいの危険なし
- 内蔵の暗号通信（VPN）でインターネットが専用線に
VPN装置（VPNサービス）のコスト負担が不要、外出先や自宅からも安心アクセス
- 個体認証で“なりすまし”による不正接続を完全排除
「スマートキーの個体番号+暗証コード」と「ID+パスワード」の複合認証

■ スマートキーの有効期限設定

社員への貸与時に、管理者が自席PCからスマートキーの有効期限設定が可能

■ 紛失・盗難時のスマートキーの無効化

規定回数を超える認証エラーで当該スマートキーを自動的に無効化
申告で、管理者が自席PCから当該スマートキーを手動で無効化

■ リモート操作許可アプリの限定

■ アクセスログによる証跡管理

スマートキーID（個体識別子）単位の接続認証ログを取得

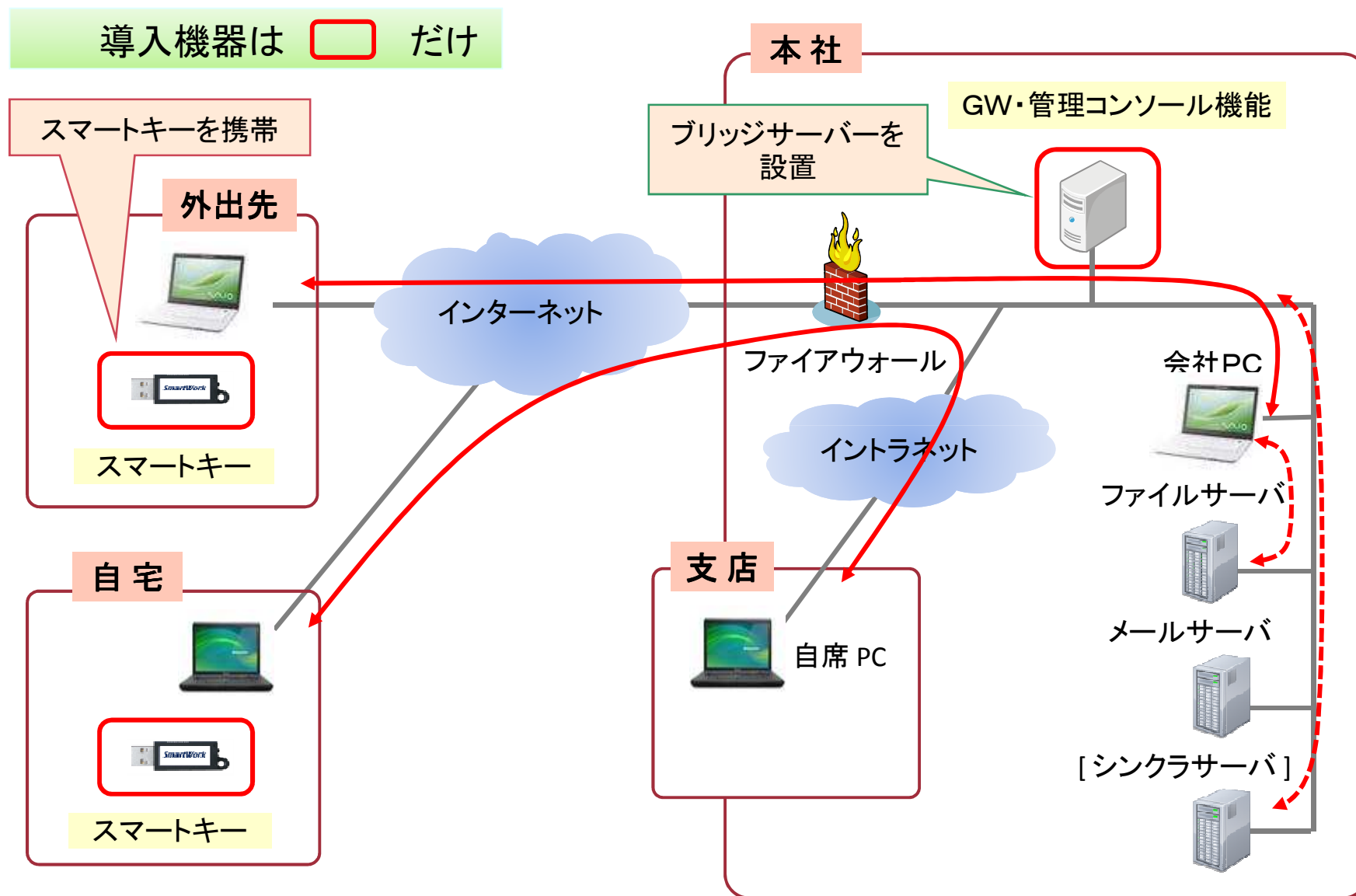
■ スマートキーの耐久性

水濡れも安心、一般USBデバイスの3倍程度の耐久性、分解時は機械的破壊

■ 管理コンソールは管理者の自席PCから操作可能

■ 不正アクセス発生時は、管理者に自動通知メール

システムの構成



業務管理者用（総務、営業、技術など）

- 自席PCから管理コンソールにログイン（WEB-GUI）
- メニューを選択するだけ、IT専門知識は不要です

システム管理者用

- スマートキー利用組織の構成、業務管理者の登録など
- IT専門技術者の配置の必要はありません

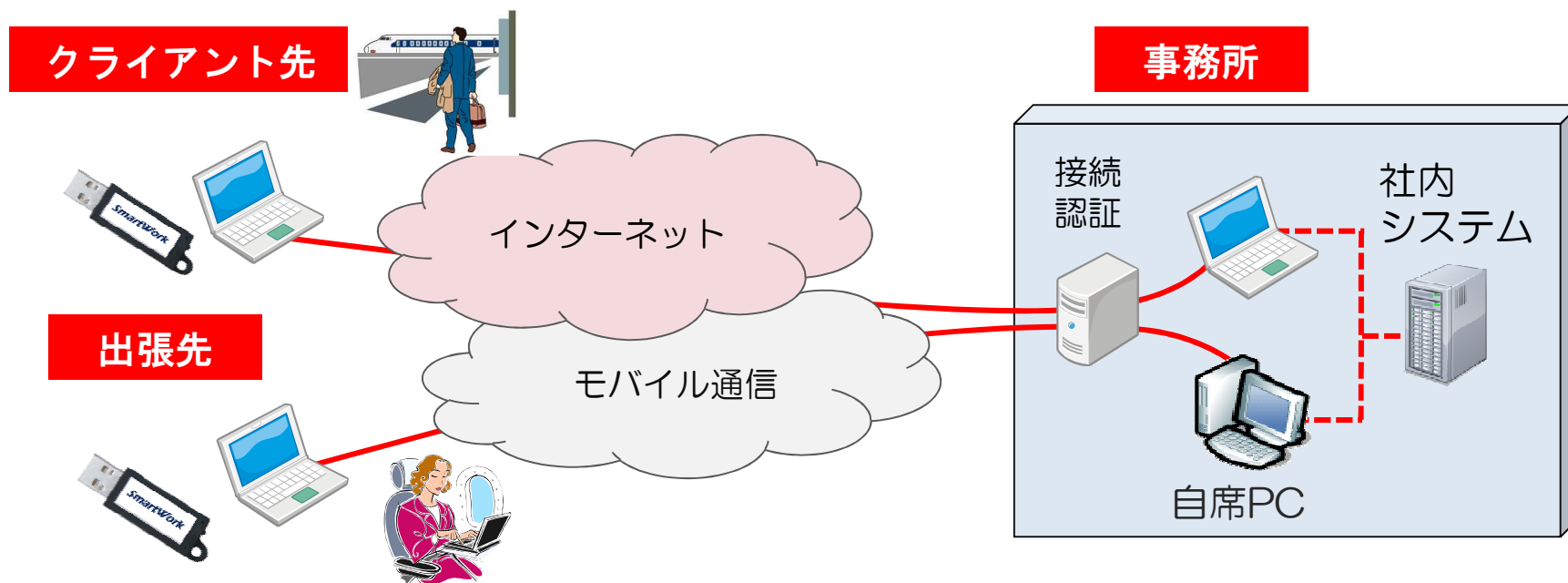
TOP | グループ | ユーザー | トークン | エラー通知 | アプリケーション/セット | イベントログ | ログアウト | Shojiintercore

- 【グループ管理】
グループの作成や削除、グループへのユーザーの追加や削除を行います。
- 【ユーザー管理】
ユーザーの追加や削除を行います。
また、ユーザーにトークンやアプリケーションを割り当てます。
- 【トークン管理】
トークンの状態を確認します。ロックされたトークンを復旧することができます。
- 【エラー通知】
本システムで発生したエラーの内容をメールで通知するための設定を行います。通知するエラーの内容や通知の周期などを設定できます。
- 【アプリケーション管理】
接続するアプリケーションを定義します。また、複数のアプリケーションをまとめてアプリケーションセットを定義します。
- 【イベントログの参照】
トークンを使用した認証の履歴を参照します。

TOP | 組織 | データ管理者 | トークン | エラー通知 | バックアップ/リストア | イベントログ | 管理システムログ | ログアウト [admin: SYSTEM]

- 【組織情報】
このサーバーを使用する組織情報の登録、編集、および削除を行います。トークンやユーザーがいずれかの組織に属している必要があります。組織を削除すると、組織に存在するユーザー情報とアプリケーション情報も削除されます。
- 【データ管理者】
組織に対して、組織内のデータを管理する役割を持つデータ管理者を登録・削除します。組織内に少なくとも1名登録されている必要があります。データ管理者は、組織内にユーザーやアプリケーションを登録したり、トークン割り当てたりします。
- 【トークン管理】
トークンの追加、組織への割り当て、削除及び、状態を確認、変更が可能です。ロックされたトークンを復旧することができます。
- 【エラー通知】
本システムで発生したエラーの内容をメールで通知するための設定を行います。通知するエラーの内容や通知の周期などを設定できます。
- 【バックアップ/リストア】
全てのデータをバックアップまたはそのバックアップファイルからリストアすることができます。
- 【イベントログの参照】
トークンを使用した認証の履歴を参照します。
- 【管理システムログの参照】
管理システムの操作によるログを参照します。

外出が多く、外出先から事務所の自席PCにアクセスして、クライアントに関連する資料やデータを閲覧・操作している。



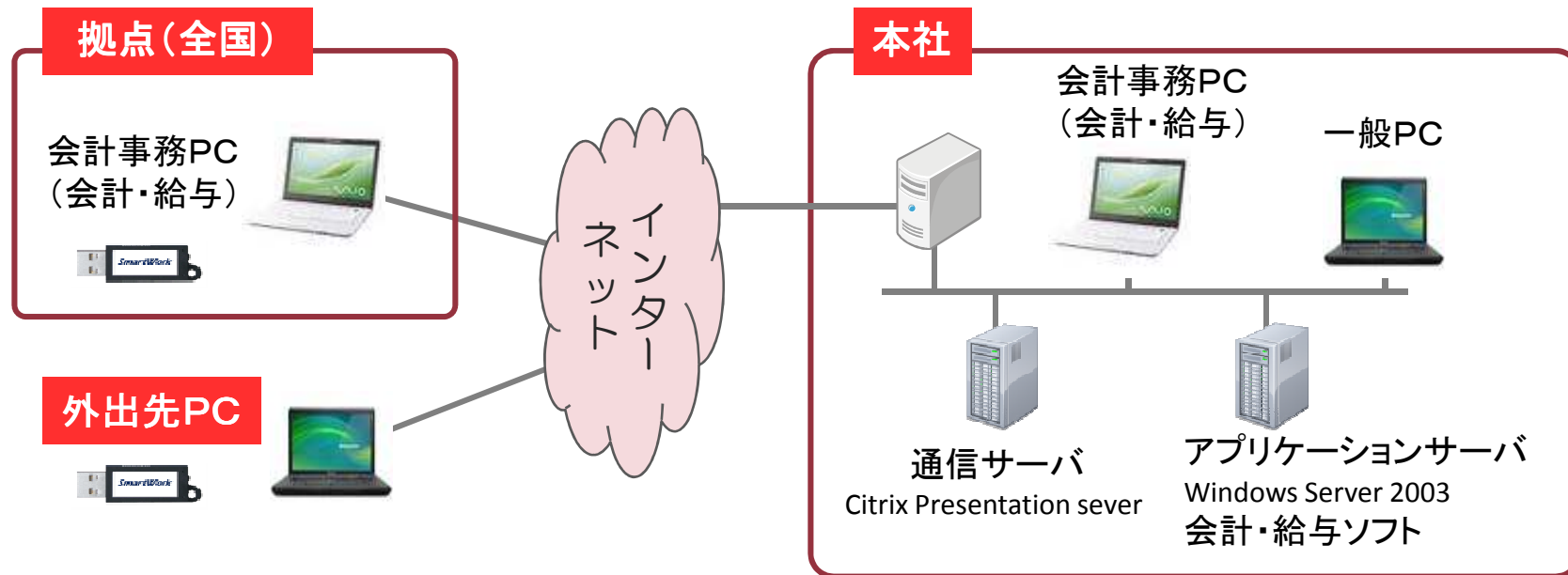
導入の背景

- クライアント先に大量のプリント資料を持参して業務を行っていたが、印刷コストや持ち運びの不便さにストレスを感じていた。

導入の成果

- スマートキーだけで、事務所の資料やデータを閲覧・操作できるようになり、印刷コストの削減や持ち運び不便から解放され、生産性の向上が図れた。

全国の拠点及び本社の会計事務PCから本社に設置のシトリックス社製シンククライアントサーバーにアクセスして会計・給与事務を実行。



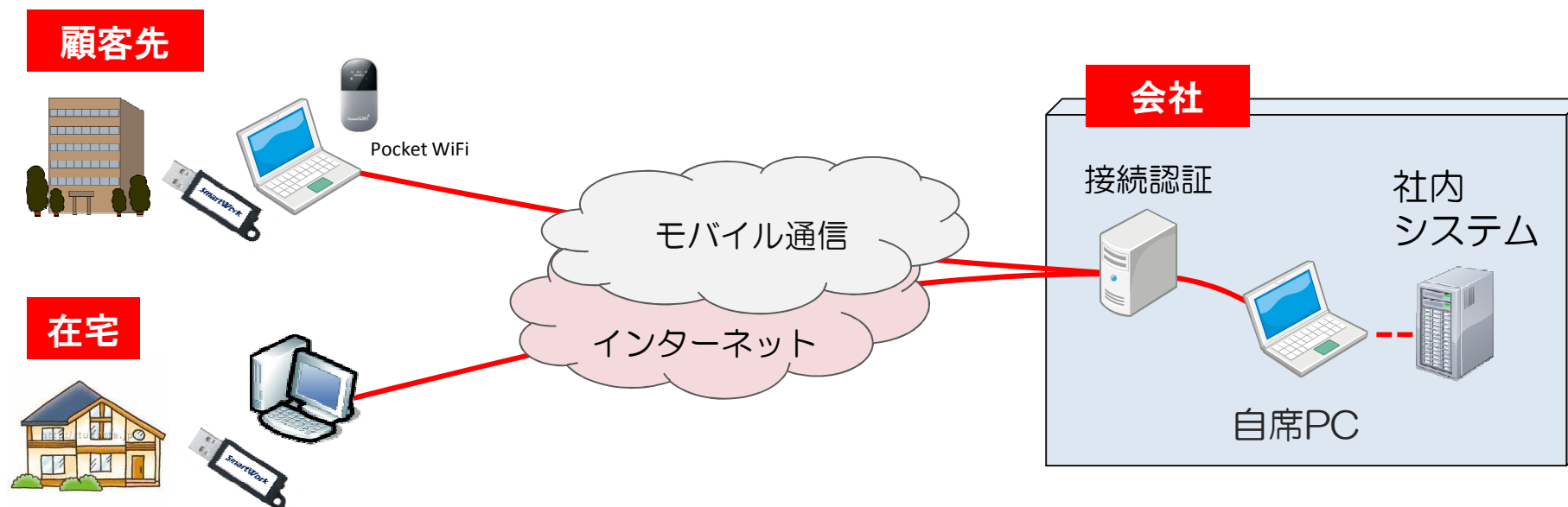
導入の背景

- 拠点・本社間の通信のためにVPNサービスを利用していたが、高額な通信コストの支払いが重荷であった。

導入の成果

- スマートインターワークの導入で、VPNサービス料金の支払いが不要になり、大きな経費節減が実現できた。また、外出先などから自席PCの操作が可能になり業務効率が向上した。

スマートキーを常に携帯することで、顧客先など外出先でも、又、帰宅後など勤務時間外でも、突発的な用件に対応可能になった。更に、BCP対策も併せて実現できた。



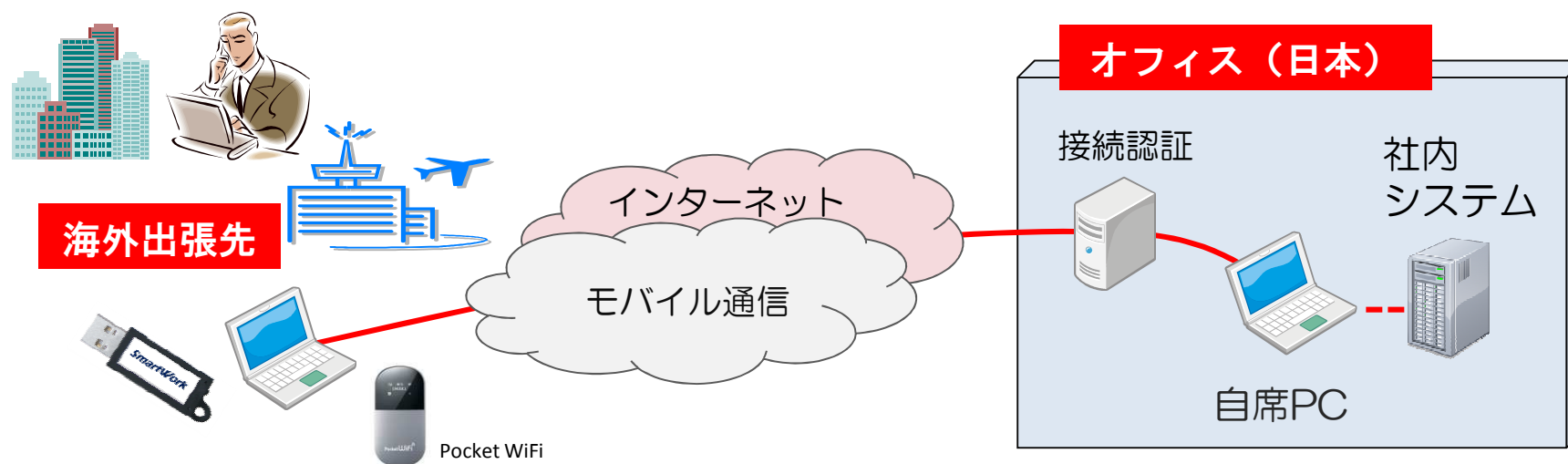
導入の背景

- 顧客先や勤務時間外では社内システムの顧客関連情報にアクセスできないため不都合なことが多かった。また、東日本大震災を契機に、有事の際の事業継続（BCP）のための具体的な対策を講じる必要を感じていた。

導入の成果

- 会社の自席PCを操作しないと出来ない急ぎの用件が生じても、出社する必要がなく、いつでもどこからでも処理可能になった。常にスマートキーを携帯しているので、緊急時のBCP対策も安心。

毎月の海外出張時は必ずスマートキーを携帯。出張中でも、WEBサイトの検索、顧客からの引き合い対応、メールの受発信、CADソフトの使用など、日本での執務環境と同等の執務環境を実現。



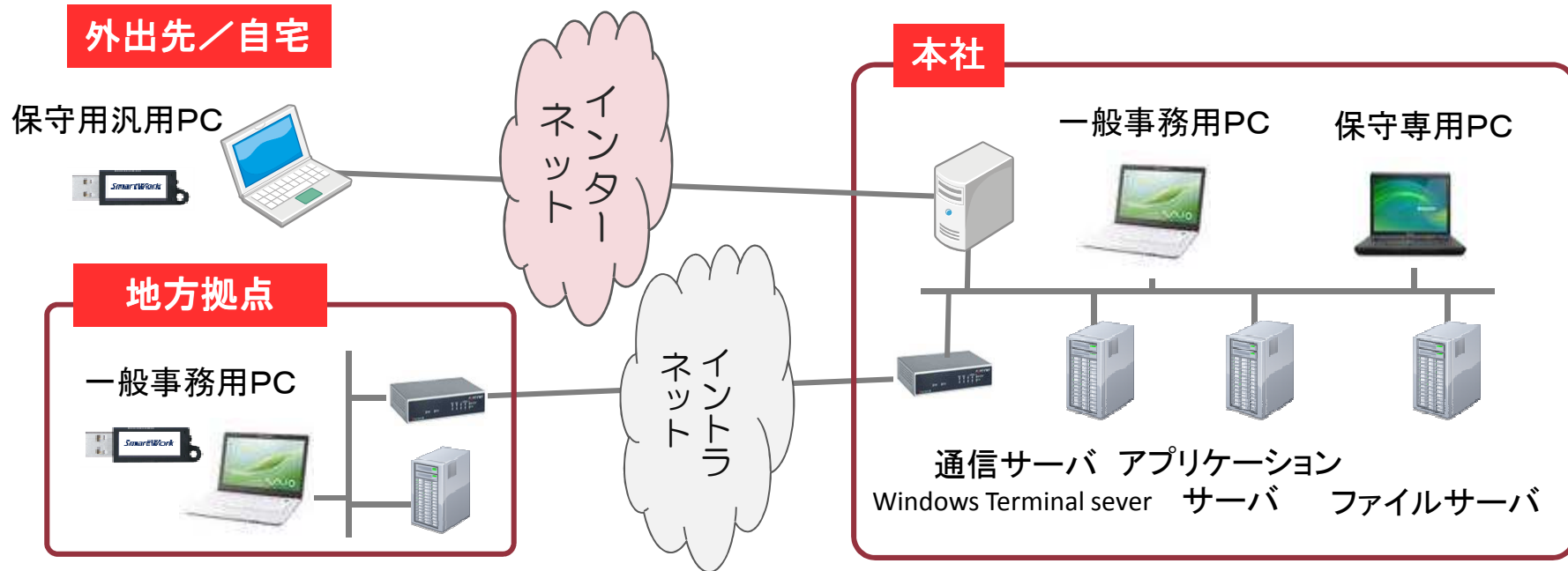
導入の背景

- 海外出張の度に重いパソコンを携帯、入管手続きも面倒、おまけに現地の通信環境に制約があって、インターネットの利用に不自由を感じていた。

導入の成果

- 出張時はスマートキーとモバイルWiFiルーターを携帯、重いパソコンの持ち運びから解放され、日本のオフィスで仕事をしているかのように快適に仕事ができるようになった。

セキュリティレベルが高く いつでも どこからでも操作できる 社内情報システムのリモート保守に活用。



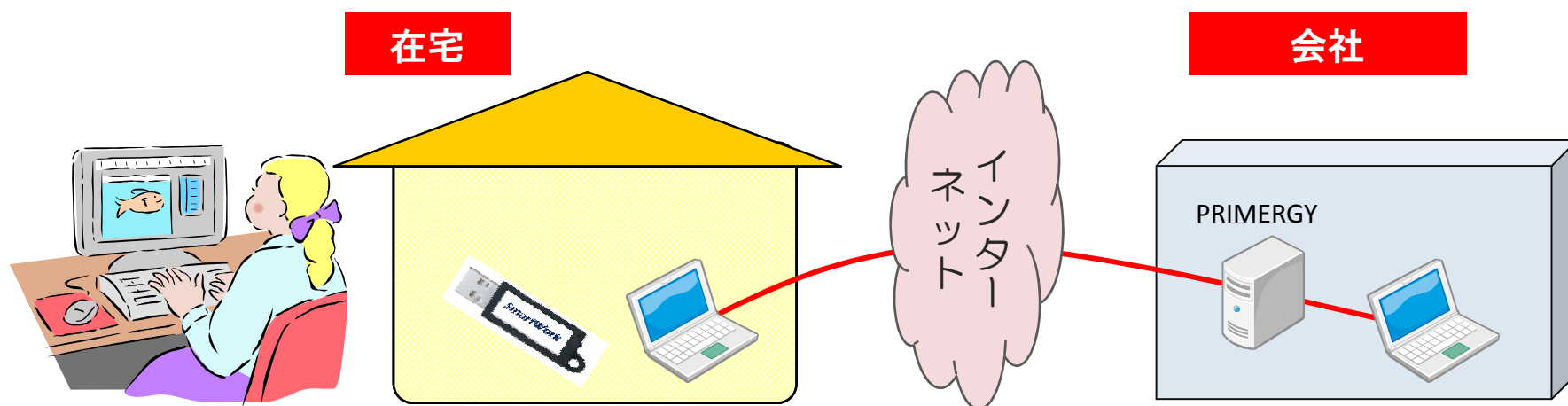
導入の背景

- 本社及び地方拠点に配置された社内情報システムの保守担当者は、緊急時のメンテナンスに備えて、外出時や帰宅時に保守用専用PCを常に携帯していた。リモートデスクトップによる社内サーバーへの接続にも不安があった。

導入の成果

- 重い保守専用PCの持ち歩きの面倒がなくなるとともに、セキュリティレベルが向上した。

地元へのUターン後も継続してWEBコンテンツ制作の仕事を継続。自宅の個人所有のPCを用いて、インターネット経由で会社のWEB制作ソフトを操作。



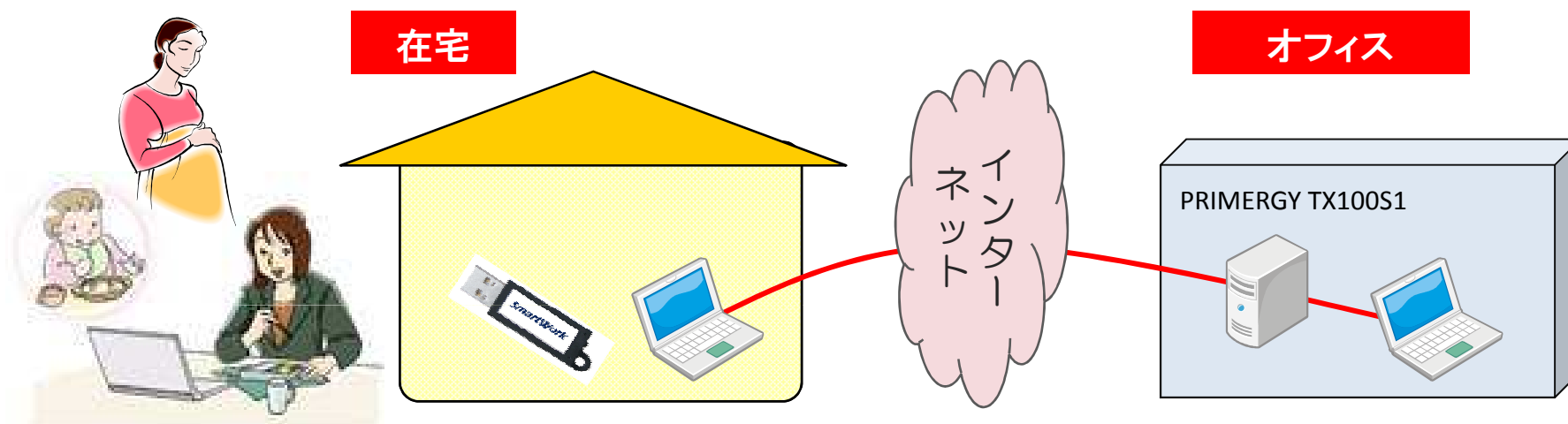
導入の背景

- WEBクリエイターが家庭の事情で地元に戻らねばならなくなった。専門家を失うことは会社にとって大きな打撃で、自宅で継続して仕事をしてもらえる手段を探していた。

導入の成果

- スマートインターワークの導入で、仕事の継続が可能になり、会社も退職を余儀なくされかけた社員も救われた。また、高額なWEBオーサリングソフトは会社のものが使用でき、個人負担を免れた。

出産・育児でも継続して自宅で仕事ができるため、社員も安心、会社も安心、社長自らが在宅テレワークを実践しています



導入の背景

- 実務経験や専門知識が豊富な在宅の人材を活用したい。
- 在宅人材が職場と同じ環境で働けることでビジネスを拡大したい。
- 安全でコストパフォーマンスの良好なテレワークを採用したい。

導入の成果

- ビジネスチャンスを確実にキャッチできるようになった。
- 高価な経理やコンテンツ制作などの専門ソフトを利用する際の在宅ワーカーの負担がなくなり、在宅ワーカーを確保し易くなった。
- 取引先が指示する業務ソフトのセットアップが一元的に行えるようになった。